

## 今後の調査審議の進め方について（案）

## 1. 諮問事項 沖縄21世紀ビジョン基本計画（仮称）（案）

## 2. 審議方法

調査審議は、「沖縄県振興審議会運営方法等について」に基づき、県が作成・取りまとめた資料及び委員並びに部会又は専門委員から提出された意見等を勘案し、委員それぞれの専門的観点により行うものとする。

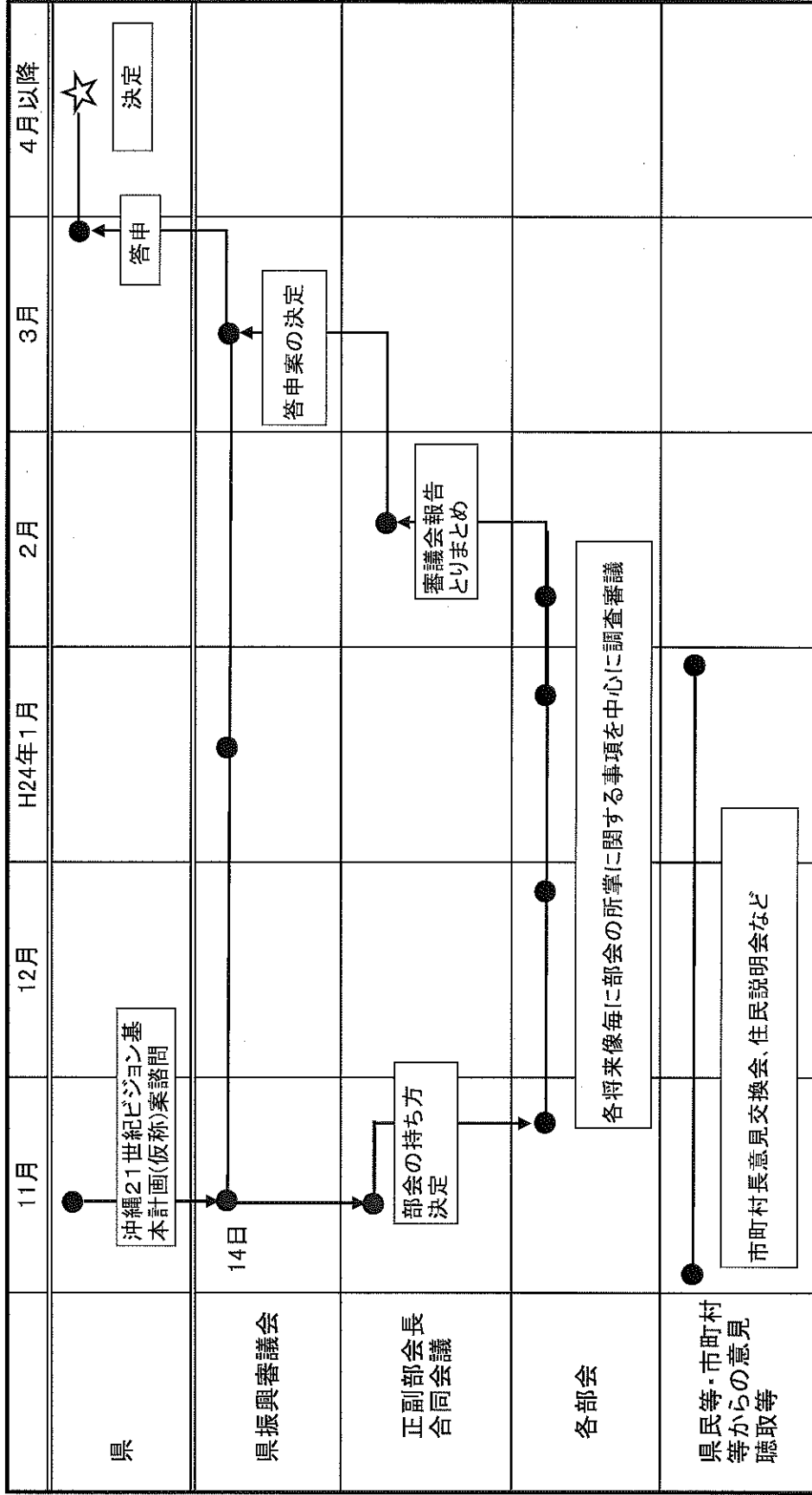
調査審議事項が多岐にわたることから、その所掌事務を踏まえながら8つの部会に付託し、集中的に調査審議を行うものとする。

なお、審議については、県が別途作成する、各分野ごとの関係資料（基本プロジェクト案等）も活用し、施策の有効性などを勘案しながら行うものとする。

## 3. 日程及び調査審議事項等について

日程	調査審議事項等
平成23年11月14日	第61回沖縄県振興審議会 計画案諮問 計画案説明 調査審議の進め方 等
平成24年1月	第62回沖縄県振興審議会 制度関連等進捗状況報告 計画案調査審議 等
平成24年3月	第63回沖縄県振興審議会 各部会審議概要報告 答申案調査審議 等

### 沖縄県振興審議会等の主な日程(案)



# 当面の部会開催日程及び主な議題（案）

部会名	部会（平成23年11月下旬～12月上旬）	部会（12月下旬～平成24年1月上旬）	部会（1月下旬～2月上旬）	最終部会（1月下旬～2月上旬）
総合部会	<p>第1章 総説</p> <p>第2章 基本方向</p> <p>第3章 基本施策</p> <p>Ⅱ (4)社会リスクスセーフティネットの確立</p> <p>(5)米軍基地から派生する諸問題及び戦後処理問題の解決</p> <p>(7)共助・共創型地域づくりの推進</p> <p>Ⅲ (13)駐留軍用地跡地の利用促進</p> <p>(14)政策金融の活用</p> <p>Ⅳ 世界に開かれた交流と共生の島を目指して</p> <p>Ⅴ (6)地域社会を支える人材の育成</p>	<p>第4章 克服すべき沖繩の固有課題</p> <p>1 基地問題解決と駐留軍用地跡地利用</p> <p>2 離島の条件不利性克服と国益貢献</p> <p>3 海洋島しょ圏 沖繩を結ぶ交通ネットワークの構築</p> <p>4 地方自治拡大への対応</p> <p>第5章 圏域別展開</p> <p>第6章 計画の枠組み</p> <p>※その他、部会の所掌事務に関連する分野</p>		<p>☆調査審議結果の取りまとめ</p>
産業振興部会	<p>第3章 基本施策</p> <p>Ⅰ (5)文化産業の戦略的な創出・育成</p> <p>Ⅱ (1)健康・長寿おきなわの推進</p> <p>Ⅲ (2)世界水準の観光リゾート地の形成</p> <p>(3)情報通信関連産業の高度化・多様化</p> <p>(4)アジアと日本の架け橋となる国際物流拠点の形成</p> <p>(5)科学技術の振興と知的・産業クラスターの形成</p>	<p>Ⅲ (6)沖繩の魅力や優位性を生かした新たな産業の創出</p> <p>(8)地域産業を支える中小企業等の振興</p> <p>(9)ものづくり産業の振興と地域ブランドの形成</p> <p>(10)雇用対策と多様な人材の確保</p> <p>Ⅴ (5)産業振興を担う人材の育成</p> <p>第5章 圏域別展開</p> <p>※その他、部会の所掌事務に関連する分野</p>		<p>☆調査審議結果の取りまとめ</p>
農林水産業振興部会	<p>第3章 基本施策</p> <p>Ⅱ (7)共助・共創型地域づくりの推進</p> <p>Ⅲ (7)亜熱帯気候等を生かした農林水産業の振興</p>	<p>第5章 圏域別展開</p> <p>※その他、部会の所掌事務に関連する分野</p>		<p>☆調査審議結果の取りまとめ</p>
離島過疎地域振興部会	<p>第3章 基本施策</p> <p>Ⅲ (1)離島における定住条件の整備</p> <p>(2)持続可能な循環型社会の構築</p> <p>(12)離島の特徴を生かした産業振興と新たな展開</p>	<p>第5章 圏域別展開</p> <p>※その他、部会の所掌事務に関連する分野</p>		<p>☆調査審議結果の取りまとめ</p>
環境部会	<p>第3章 基本施策</p> <p>Ⅰ (1)自然環境の保全・再生・適正利用</p> <p>(2)持続可能な循環型社会の構築</p> <p>(3)低炭素島しょ社会の実現</p>	<p>第5章 圏域別展開</p> <p>※その他、部会の所掌事務に関連する分野</p>		<p>☆調査審議結果の取りまとめ</p>
福祉保健部会	<p>第3章 基本施策</p> <p>Ⅱ (1)健康・長寿おきなわの推進</p> <p>(2)子育てセーフティネットの充実</p> <p>(3)健康福祉セーフティネットの充実</p>	<p>第5章 圏域別展開</p> <p>※その他、部会の所掌事務に関連する分野</p>		<p>☆調査審議結果の取りまとめ</p>
学術文化・人づくり部会	<p>第3章 基本施策</p> <p>Ⅰ (4)伝統文化の保全・継承及び新たな文化の創造</p> <p>Ⅱ (1)沖繩らしい個性を持った人づくりの推進</p> <p>(2)公平な教育機会の享受に向けた環境整備</p> <p>(3)自ら学ぶ意欲を有む教育の充実</p>	<p>Ⅴ (4)国際性と多様な能力を涵養する教育リテラシーの構築</p> <p>(5)産業振興を担う人材の育成</p> <p>(6)地域社会を支える人材の育成</p> <p>第5章 圏域別展開</p> <p>※その他、部会の所掌事務に関連する分野</p>		<p>☆調査審議結果の取りまとめ</p>
基盤整備部会	<p>第3章 基本施策</p> <p>Ⅰ (3)低炭素島しょ社会の実現</p> <p>(6)価値創造のまちづくり</p> <p>(7)人間優先のまちづくり</p> <p>Ⅱ (6)地域特性に応じた生活基盤の充実・強化</p>	<p>Ⅱ (4)社会リスクスセーフティネット</p> <p>Ⅲ (1)沖繩型自立経済の構築に向けた基盤の整備</p> <p>(8)地域産業を支える中小企業等の振興</p> <p>第5章 圏域別展開</p> <p>※その他、部会の所掌事務に関連する分野</p>		<p>☆調査審議結果の取りまとめ</p>

注1 上記の議題（案）は、主に各部会が所掌する分野の基本施策等を記載しているが、1回目の部会開催までに適宜議題の見直しを図っていくものとする。  
 2 沖繩21世紀ビジョン基本計画(仮称)案目次に対応する所管部会案は別添のとおりとする。

沖縄県振興審議会部会の調査審議分野(案)

沖縄21世紀ビジョン基本計画(仮称)案 目次	所管部会	関連部会
第1章 総説		
1 計画策定の意義	総合	
2 計画の性格	総合	
3 計画の期間	総合	
4 計画の目標	総合	
第2章 基本方向		
1 基本的課題		
(1) 時代潮流	総合	
(2) 地域特性	総合	
(3) 基本的課題	総合	
2 基本的指針		
(1) 自立	総合	
(2) 交流	総合	
(3) 貢献	総合	
3 施策展開の基軸的な考え		
(1) 潤いと活力をもたらす沖縄らしい優しい社会の構築	総合	
(2) 日本と世界の架け橋となる強くなやかな自立型経済の構築	総合	
4 将来像の実現と固有課題の克服に向けた施策展開の基本方向		
(1) 豊かな自然環境と文化の継承	総合	各部会
(2) とともに支え合い健康で生き生きと暮らせる社会の実現	総合	各部会
(3) 穏やかで安全な社会の構築と快適で質の高い生活空間の創造	総合	各部会
(4) 21世紀「万国津梁」実現の基盤づくり	総合	各部会
(5) リーディング産業と地場産業が好循環をもつ経済の構築	総合	各部会
(6) 基地返還跡地の活用等による県土構造の再編	総合	各部会
(7) 離島の定住条件向上等による持続可能な地域社会づくり	総合	各部会
(8) 将来像実現の原動力となる人づくり	総合	各部会
5 計画の展望値 ～人口及び経済社会の見通し～	総合	
第3章 基本施策		
1 基本施策の体系		
2 基本施策		
1 沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切にする島を目指して		
(1) 豊かな自然環境の保全と薫り高い文化の継承	環境	基盤、農林
(2) 持続可能な循環型社会の構築	環境	基盤
(3) 低炭素島しょ社会の実現	環境・基盤・産業	

沖縄県振興審議会部会の調査審議分野(案)

沖縄21世紀ビジョン基本計画(仮称)案 目次	所管部会	関連部会
(4) 伝統文化の保全・継承及び新たな文化の創造	学術	
(5) 文化産業の戦略的な創出・育成	産業	学術
(6) 価値創造のまちづくり	基盤	農林
(7) 人間優先のまちづくり	基盤	福祉
2 心豊かで、安全・安心に暮らせる島を目指して		
(1) 健康・長寿おきなわの推進	福祉・産業	学術
(2) 子育てセーフティネットの充実	福祉	学術
(3) 健康福祉セーフティネットの充実	福祉	
(4) 社会リスクセーフティネットの確立	総合・基盤	福祉
(5) 米軍基地から派生する諸問題及び戦後処理問題の解決	総合	
(6) 地域特性に応じた生活基盤の充実・強化	基盤	
(7) 共助・共創型地域づくりの推進	総合・農林	福祉
3 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して		
(1) 自立型経済の構築に向けた基盤の整備	基盤	
(2) 世界水準の観光リゾート地の形成	産業	基盤
(3) 情報通信関連産業の高度化・多様化	産業	基盤
(4) アジアと日本の架け橋となる国際物流拠点の形成	産業	基盤
(5) 科学技術の振興と知的・産業クラスターの形成	産業	
(6) 沖縄の魅力や優位性を生かした新たな産業の創出	産業	
(7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興	農林	
(8) 地域を支える中小企業等の振興	産業・基盤	
(9) ものづくり産業の振興と地域ブランドの形成	産業	
(10) 雇用対策と多様な人材の確保	産業	
(11) 離島における定住条件の整備	離島	産業、福祉、基盤、学術
(12) 離島の特色を生かした産業振興と新たな展開	離島	産業、農林、基盤、総合
(13) 駐留軍用地跡地の利用促進	総合	基盤
(14) 政策金融の活用	総合	離島、産業、基盤、農林等
4 世界に開かれた交流と共生の島を目指して		
(1) 世界との交流ネットワークの形成	総合	産業、学術
(2) 国際協力・貢献活動の推進	総合	産業、農林、基盤、福祉
5 多様な能力を発揮し、未来を拓く島を目指して		
(1) 沖縄らしい個性を持った人づくりの推進	学術	
(2) 公平な教育機会の享受に向けた環境整備	学術	離島
(3) 自ら学ぶ意欲を育む教育の充実	学術	福祉

沖縄県振興審議会部会の調査審議分野(案)

沖縄21世紀ビジョン基本計画(仮称)案 目次	所管部会	関連部会
(4) 国際性と多様な能力を涵養する教育システムの構築	学術	産業、福祉
(5) 産業振興を担う人材の育成	学術・産業	農林、基盤
(6) 地域社会を支える人材の育成	学術・総合	福祉
第4章 克服すべき沖縄の固有課題		
1 基地問題解決と駐留軍用地跡地利用		
(1) 概況	総合	基盤
(2) 克服の意義	総合	基盤
(3) 解決への道筋	総合	基盤
2 離島の条件不利性克服と国益貢献		
(1) 概況	総合	離島
(2) 克服の意義	総合	離島
(3) 解決への道筋	総合	離島
3 海洋島しょ圏 沖縄を結ぶ交通ネットワークの構築		
(1) 概況	総合	基盤
(2) 克服の意義	総合	基盤
(3) 解決への道筋	総合	基盤
4 地方自治拡大への対応		
(1) 概況	総合	
(2) 克服の意義	総合	
(3) 解決への道筋	総合	
第5章 圏域別展開		
1 基本的な考え		
(1) 自然、歴史、伝統、文化などの固有の特性を生かした個性豊かな地域づくり	総合	
(2) 多様な主体間の連携と交流、協働により安心して住み続けることができる地域づくり	総合	
(3) 主体性自立性を基軸とする地域づくり	総合	
2 圏域間連携の強化による広域的圏域の形成		
(1) 県土構造の再編を視野に入れた100万都市圏の形成	総合	基盤
(2) 国際的な学術研究・リゾート拠点の形成	総合	産業
(3) 「美ぎ島・美しや市町村会」の取組を生かした力強い圏域の形成	総合	離島
3 圏域別展開の基本方向		
(1) 北部圏域	各部会	
(2) 中部圏域	各部会	

沖縄県振興審議会部会の調査審議分野(案)

沖縄21世紀ビジョン基本計画(仮称)案 目次	所管部会	関連部会
(3) 南部圏域	各部会	
(4) 宮古圏域	各部会	
(5) 八重山圏域	各部会	
第6章 計画の効果的な実現		
1 新たな沖縄振興に関する法律と本計画の関係	総合	
2 計画の実施方法等		
(1) 実施計画の策定	総合	
(2) 計画の進捗管理等	総合	
(3) 効率的で効果的な県政の推進	総合	

第5章圏域別展開における沖縄県振興審議会部会の調査審議分野(案)

沖縄21世紀ビジョン基本計画(仮称)案 第5章圏域別展開	所管部会	関連部会
第5章 圏域別展開		
1 基本的な考え		
(1) 自然、歴史、伝統、文化などの固有の特性を生かした個性豊かな地域づくり	総合	
(2) 多様な主体間の連携と交流、協働により安心して住み続けることができる地域づくり	総合	
(3) 主体性自立性を基軸とする地域づくり	総合	
2 圏域間連携の強化による広域的な地域圏の形成		
(1) 県土構造の再編を視野に入れた100万都市圏の形成	総合	基盤
(2) 国際的な学術研究・リゾート拠点の形成	総合	産業
(3) 「美ぎ島・美しや市町村会」の取組を生かした力強い地域圏の形成	総合	離島
3 圏域別展開の基本方向		
(1) 北部圏域		
【主な特性】	総合	各部会
【現状と課題】	総合	各部会
【展開の基本方向】	総合	各部会
ア 環境共生型社会の構築	環境・農林・基盤・産業	
イ 圏域の特色を生かした産業の振興		
(ア)観光リゾート関連産業の振興	産業・基盤・学術・農林	
(イ)農林水産業の振興	農林	
(ウ)地域リーディング産業の振興	産業	
(エ)商工業の振興	産業	
ウ 生活圏の充実		
(ア)交通及び物流基盤の整備	基盤	
(イ)生活環境基盤等の整備	環境・基盤・農林・福祉・学術	
(ウ)保健医療・福祉関連機能の充実	福祉	
(エ)教育機会の確保	学術・福祉・総合	
エ 駐留軍用地跡地利用の促進	総合	
オ 国際交流等の推進	総合	
(2) 中部圏域		
【主な特性】	総合	各部会
【現状と課題】	総合	各部会
【展開の基本方向】	総合	各部会



第5章圏域別展開における沖縄県振興審議会部会の調査審議分野(案)

沖縄21世紀ビジョン基本計画(仮称)案 第5章圏域別展開	所管部会	関連部会
ア 個性豊かで魅力あふれる基幹都市圏の形成		
(ア)人的・物的交流拠点の機能強化	基盤	
(イ)中部都市圏の機能高度化	基盤・福祉・環境・農林	
イ 圏域の特色を生かした産業の振興		
(ア)観光リゾート関連産業の振興	産業・基盤・学術	
(イ)情報通信関連産業の振興	産業	
(ウ)臨空・臨港型産業等の振興	産業・基盤	
(エ)農林水産業の振興	農林	
(オ)沖縄型創造産業(文化産業)の振興	産業	
オ 国際交流・貢献等の推進	産業・学術・総合	
エ 駐留軍用地跡地の利用促進	総合	
(3) 南部圏域		
【主な特性】	総合	各部会
【現状と課題】	総合	各部会
【展開の基本方向】	総合	各部会
ア 個性豊かで魅力あふれる基幹都市圏の形成		
(ア)人的・物的交流拠点の機能強化	基盤	
(イ)南部都市圏の機能高度化	基盤・環境・農林・学術	
イ 圏域の特色を生かした産業の振興		
(ア)観光リゾート関連産業の振興	産業・基盤・農林	
(イ)情報通信関連産業の振興	産業・基盤	
(ウ)臨空・臨港型産業の振興	産業・基盤	
(エ)農林水産業の振興		
ウ 国際交流・貢献等の推進	総合	
エ 駐留軍用地跡地の利用促進	総合	
(4) 宮古圏域		
【主な特性】	総合	各部会
【現状と課題】	総合	各部会
【展開の基本方向】	総合	各部会
ア 資源循環型社会の構築	環境・基盤・農林・産業	離島
イ 拠点都市機能の充実	基盤	離島
ウ 圏域の特色を生かした産業の振興		

第5章圏域別展開における沖縄県振興審議会部会の調査審議分野(案)

沖縄21世紀ビジョン基本計画(仮称)案 第5章圏域別展開	所管部会	関連部会
(ア)観光リゾート関連産業等の振興	産業	離島
(イ)農林水産業の振興	農林	離島
エ 生活圏の充実		
(ア)生活環境基盤等の整備	基盤・環境・農林・総合	離島
(イ)保健医療・福祉関連機能の充実	福祉	離島
(ウ)公平な教育機会の確保等	学術・産業	離島
オ 国際交流等の推進	総合	離島
(5) 八重山圏域		
【主な特性】	総合	各部会
【現状と課題】	総合	各部会
【展開の基本方向】	総合	各部会
ア 拠点都市機能の充実	基盤	離島
イ 圏域の特色を生かした産業の振興		
(ア)観光リゾート関連産業の振興	産業	離島
(イ)農林水産業の振興	農林	離島
ウ 生活圏の充実		
(ア)生活環境基盤等の整備	基盤・環境・農林・総合	離島
(イ)保健医療・福祉関連機能の充実	福祉	離島
(ウ)公平な教育機会の確保等	学術・産業	離島
エ 資源循環型社会の構築	環境・基盤・農林・産業	離島
オ 国際交流等の推進	総合	離島

別添

# 沖縄21世紀ビジョン基本計画(仮称)案に対する意見

沖縄県振興審議会委員

氏名:

諮問案 頁・行	諮問案	意見(修正案文)	理由等

※沖縄21世紀ビジョン基本計画(仮称)案について、ご意見がありましたらご記入願います。